

夢 通 信

令和6年11月22日

第2号

館林市立第九小学校

キャリア教育担当

◆創立150周年記念講演「夢実現への道」(キャリア教育)

11月9日(土)に開催された150周年記念式典で、4年生から6年生を対象に、九小卒業生のチェリスト木村珠海さんから「私の夢実現への道」というテーマで講演をしていただきました。木村さんは、昨年11月に行われた「文化庁令和5年度文化芸術による子ども育成推進事業」である「コルディスムジカによる弦楽アンサンブル鑑賞会」でも、チェロの演奏をしてくださいました。



今回は、木村さんから「どのようにして音楽(チェロ)の道に進んだのか」を中心に話をさせていただきました。「チェロとの出会い」や、「大きな進路選択となった大学進学において、7歳から続けているチェロの道に進むか、中学から続けている陸上競技の道に進むかの葛藤の末、チェロの道を選ぶ決め手となったものは何だったのか」、「小学生のときに大切にしたいこと」など、これから本格的に進路を考えていく上学年の児童たちにとって大変参考になる話を聞くことができました。また、後半ではチェロの演奏もしていただきました。質問コーナーでは、児童のリクエストに応じて、九小の校歌をチェロで演奏して下さり、児童たちは大喜びでした。児童の感想をいくつか紹介したいと思います。

- 大学を決めるとき、音楽大学に行くか、陸上競技ができる大学に行くか迷ったときに、おばあちゃんになってもチェロは続けられるという理由で音楽大学を選んだことが分かりました。私も夢について真剣に考えたいと思いました。
- 木村さんは年をとっても楽しんで続けられることを基準にして考えていて、そういう考え方もあるんだなと思いました。自分がどれだけそれをやりたくても、将来本当に自分が続けていけるのか、本当に楽しんでやっていけるのかを考えることも大切だということがわかりました。これから私も受験とかたくさん選択をしなくてはいけないことが出てくると思うけど、こういう考え方大切にしていきたいです。
- 「自分の好きな気持ちを忘れないで」という言葉が心に残りました。
- 好きなものを小さいときから見つけていけば、自分に合う職業を見つけることができるのかなと思いました。私もたくさん楽しいものや好きになれるものを見つけていきたいなと思いました。
- 自分の好きを夢の候補に入れておけば、選択肢が広がることがわかりました。私も木村さんのように努力を積み重ねて自分の好きを職業にしたいです。
- 木村さんの「自分の夢に向かって頑張っていること」と「おばあちゃんになっても楽しめる夢がいい」という考え方が素敵で、かっこいいと思いました。
- 木村さんの話を聞いて、自分も今できることを全力でやりたいと思いました。
- 木村さんは、好きなことをずっと続けて夢を叶えていて、すごいなと思いました。私も好きなことや難しいことにも挑戦して、将来の夢に向かってがんばりたいです。
- 今まで経験してきたことが自分のためになるということが分かりました。だから、自分の好きなこと、興味のあることに挑戦してみることが大切だと思いました。難しそうだと思っても、まずは挑戦してみたいです。これからも自分の将来の夢に向かって一生懸命がんばりたいです。
- 夢を実現するために大事なことは、コツコツ小さい頃からやっていくこと。それが大きな夢の実現につながると思いました。私もピアノやダンスをコツコツ続けて、大きくなったら夢を実現したいです。